



# 持続可能な社会の創り手を育てる 新たな防災・気候変動環境学習の 創造と実践

(公財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク  
宮城県 仙台市立中野栄小学校 教諭

亀崎 英治  
中堤 康友

- 1 プロジェクトについて
- 2 SDGs学習プログラム
- 3 実践事例
- 4 現時点でのまとめ

- 1 プロジェクトについて
- 2 SDGs学習プログラム
- 3 実践事例
- 4 現時点でのまとめ

# プロジェクトのテーマ

持続可能な社会の

創り手を育てる**新たな**

防災・気候変動環境学習の

創造と実践

# テーマ設定の理由

小学校学習指導要領前文（**理念**） ※2020年4月から全面实施

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協力しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、**持続可能な社会の創り手となること**ができるようにすることが求められる。

# テーマ設定の理由

しかし、実際の学校現場を見ると、生徒指導や保護者対応、事務処理など、教職員の方々は**多忙**を極める毎日と察する。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な**対応**が学校に求められるようになった。

よって、大切だが必修ではない持続可能な社会の創り手を育てるための学習は、**後回し**の状況となっているのではないか。

# テーマ設定の理由

そこで、「よりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有すること」(小学校学習指導要領・総則編)を受けて、持続可能な社会の創り手を育てるための学習プログラムを外部の団体が学校と連携して作成することが必要であると考え、

持続可能な社会の創り手を育てる新たな  
防災・気候変動環境学習プログラムの創造と実践

をテーマとして設定した。

# なぜ防災・気候変動環境学習か

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Target



4.7  
持続可能な開発のための**教育**

11.B  
仙台**防災**枠組

13.3  
**気候変動**に関する**教育**

被災地の使命としての**防災**、世界的課題としての気候変動を核とした**環境**、この二つの課題を**切り口**として持続可能な社会の創り手を育てる**教育**でSDGsを目指す。



「持続可能な社会の創り手を育てる  
新たな防災・気候変動環境学習の  
創造」と言ってはみたものの…



いったい何をどのように

創造していけばいいのか？

# 新学習指導要領で考えると…

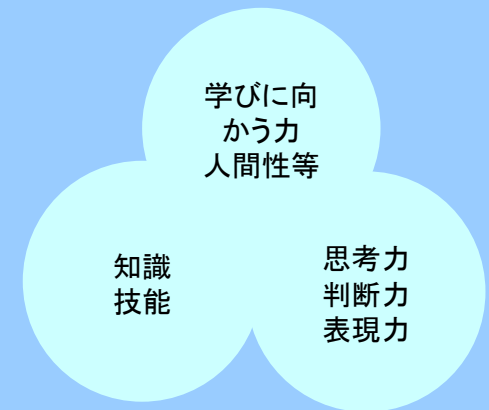
## ④ 主体的・対話的で深い学び

知識の教え込みでなく自ら考え習得する授業。  
出前講座を単元学習へパワーアップデート。

## ③ カリキュラム・マネジメント

複数の教科等の連携を図る。  
地域と連携し、よりよい学校教育を目指す。

## ② 資質・能力



資質・能力を  
明確にする。

## ① 「社会に開かれた教育課程」の実現

外部団体・個人と学校をMELONがつなぎ、  
学習プログラムを編成・実施していく。

# ①社会に開かれた教育課程

## 《地域》

「未来を担う子供たちに環境や防災の大切さを伝えたい。」  
「出前授業をしても感想だけで終わってしまう。」  
「授業として続けてもらうにはどうすればいいのか。」

## 《学校》

「大切だと思うが、必修の内容が最優先である。」  
「どこに何をお願いしたらよいか分からないし、その暇もない。」  
「教科横断的な視点で育成していくと言われても……。」

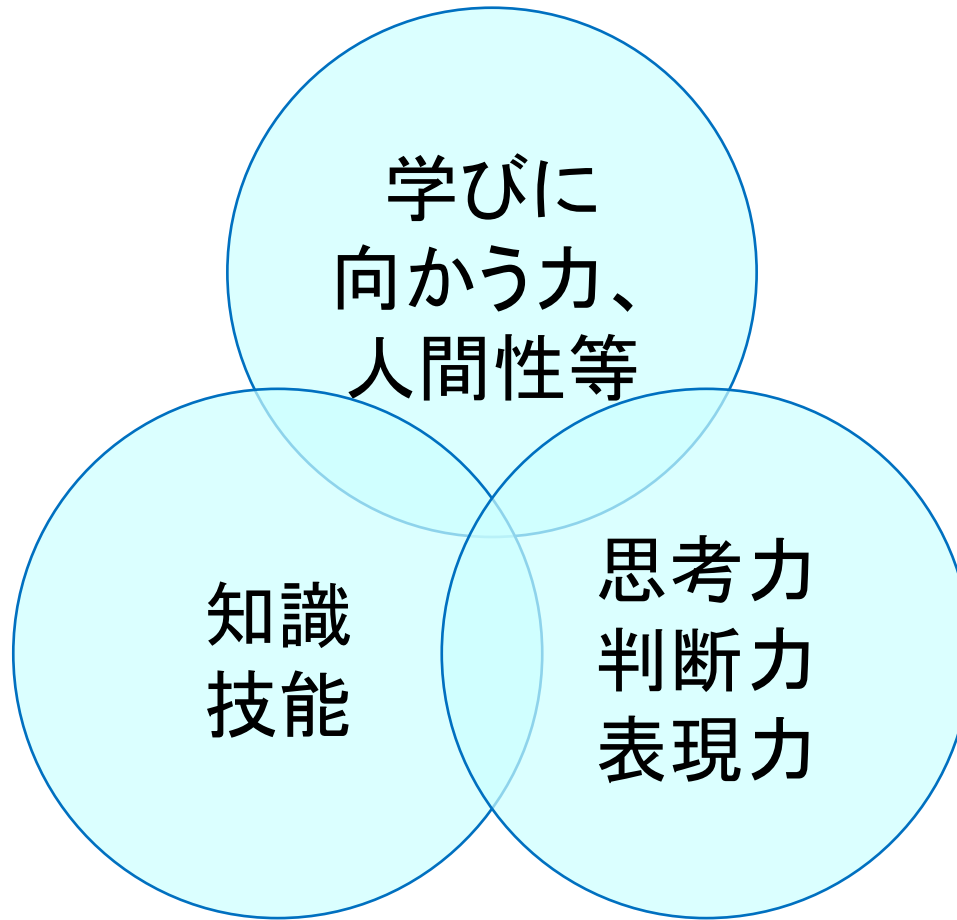


- ・外部と学校をつないでいく。
- ・出前授業を学習プログラムとして作成する。
- ・学校に提供し、実践・継続を図る。



## 《環境NGO》

## ②資質・能力



「新たな防災・気候変動環境学習」で  
育てる資質・能力を明確にする。

### ③カリキュラム・マネジメント

- カリキュラム＝教育課程
- そもそも教育課程って何？
- 学習指導要領が教育課程の基準。
- 学習指導要領を基に教科書を作成。
- カリキュラムをマネジメントする？

「持続可能な社会の創り手を育てる新たな防災・気候変動環境学習」としての  
カリキュラムを作成する。

## ④主体的・対話的で深い学び

- 学習プログラム＝単元
- 単元とは…学習のまとめり
- 主体的・対話的で深い学び、そして資質・能力を育成するためには、学習プログラム(単元)にする必要がある。

「持続可能な社会の創り手を育てる新たな防災・気候変動環境学習」のプログラムを作成する。

# カリキュラムとプログラム

カリキュラム  
(教育課程)

- ・目指す子供像
- ・資質・能力
- ・全体の目標
- ・取り扱う内容
- ・学年の系統化
- ・指導方法
- ・学習評価と方法



カリキュラム・マネジメント

プログラム  
(単元)

- ・学年、教科等
- ・単元の目標
- ・単元について
- ・指導計画
- ・学習評価
- ・ワークシート
- ・教材



主体的・対話的で深い学び

- 1 プロジェクトについて
- 2 SDGs学習プログラム
- 3 実践事例
- 4 現時点でのまとめ



# キリバス環境出前講話

環境教育促進法に基づく基本方針：新学習指導要領に明記された  
「持続可能な社会の造り手」を育てる環境出前講話

キリバス編

「国がなくなる？！」  
～キリバス共和国と地球温暖化～」  
環境出前講話を聴きたい団体募集！



講師料  
無料

太平洋に浮かぶ、小さな島国「キリバス共和国」。世界で一番早く朝を迎える、とても美しい国です。

そんなキリバス共和国は、今、国がなくなる危機に直面しています。原因は「地球温暖化」と言われています。キリバス共和国の文化とそこに暮らす人々の生活を通して、私たちに何ができるのかを探ります。日本人として初めてキリバスの人となったケンタロ・オノさんが、キリバスの現状と気候変動についてお話しします。

# キリバスSDGs学習プログラム

- ◆ 対 象 小学校第6学年
- ◆ 教科等 総合的な学習の時間を核とした**教科横断的な学習**  
(総合的な学習の時間、国語、社会、理科、特別の教科 道徳)
- ◆ 単元名 『 **夢と希望があふれる持続可能な社会をめざして**  
**～キリバスから日本、そして世界へ～** 』
- ◆ 目 標  
「キリバス環境出前講話」をきっかけとして現代的諸課題に関心を持ち、調べたり交流したりする中で課題についての理解を深め、持続可能な社会のためにこれからの自分の生活の仕方や生き方を考えていこうとする態度を養う。

## 目指す子供像

未来に夢と希望を持ちながら  
持続可能な社会の実現のために  
現代的諸課題に向き合って  
たくましく生きようとする子供

を学校と外部が連携して育てていくことを目指しましょう！

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴 1》

### 「キリバス環境出前講話」を行い、 子供たちの関心を引き出します。

日本人で初めてキリバス共和国に帰化してキリバス人となったケンタロ・オノ氏が学校に出向いて、

「国がなくなる？～キリバス共和国と地球温暖化」をテーマに、キリバスの生活、問題、気候変動、SDGsなどを伝え、子供たちの関心を引き出します。



# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴 2》

### 出前講話をきっかけとした 探究型の学習となっています。

段階	主な学習内容
第1次 出合い	SDGsとは何かを調べる。キリバス環境出前講話を受ける。
第2次 設定	共通の問題を設定し、個人の学習問題をSDGsから選択する。
第2次 調査	選択した現代的諸課題の内容や取り組みを調べる。
第2次 まとめ	図表やグラフを用いながら意見文にまとめる。
第2次 交流	意見文を発表し合い、つながりがないか話し合う。
第3次 行動	「今の自分とこれからの自分にできること」を考える。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴3》

### 様々な学習形態に対応可能です。

家庭学習として行う場合（授業時数0時間）から探究型の学習として行う場合（授業時数13時間）まで対応可能です。

先生方が負担を感じることなく、児童の実態や学年のカリキュラムに合わせて取り組んでいただけるようになっていきます。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	○													
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○			
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○											○	○	○
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
①家庭学習 (0時間)													
②環境出前講話 (2時間)		キリバス 環境出前講話											
③事前+講話 (3時間)	○												
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○		
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○										○	○	○
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○

①家庭学習 (0h)  
家庭学習プリントなどで取り上げ、自主学習の一つとして取り組ませる。



# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス 環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	○													
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○			
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○											○	○	○
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

②環境出前講話 (2h)

環境出前講話を行い、朝自習などで感想や「自分にできること」を書かせる。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	●													
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○			
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○											○	○	○
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

③事前+講話 (3h)

事前にSDGsについて調べると、出前講話のケンタロ・オノ氏につながっていく。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	○													
④事前+講話+事後 (4時間)	●											●		
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○											○	○	○
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

④事前+講話+事後(4h)  
事後として道徳を行うと、「自分も行動しよう」という気持ちにつながる。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	○													
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○			
⑤事前+講話+事後 (6時間)	●											●	●	●
⑥事前+講話+事後 (13時間)	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

⑤事前+講話+事後(6h)  
事後として理科も行うと、「今の自分とこれからの自分」を考えさせられる。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 学習形態への対応

(時間)

学習形態	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
①家庭学習 (0時間)														
②環境出前講話 (2時間)		キリバス環境出前講話												
③事前+講話 (3時間)	○													
④事前+講話+事後 (4時間)	○										○			
⑤事前+講話+事後 (6時間)	○										○	○	○	
⑥事前+講話+事後 (13時間)	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

⑥事前+講話+事後 (13h)  
すべて行くと、出会い、設定・調査・まとめ・交流、行動の探究型の学習となる。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴4》

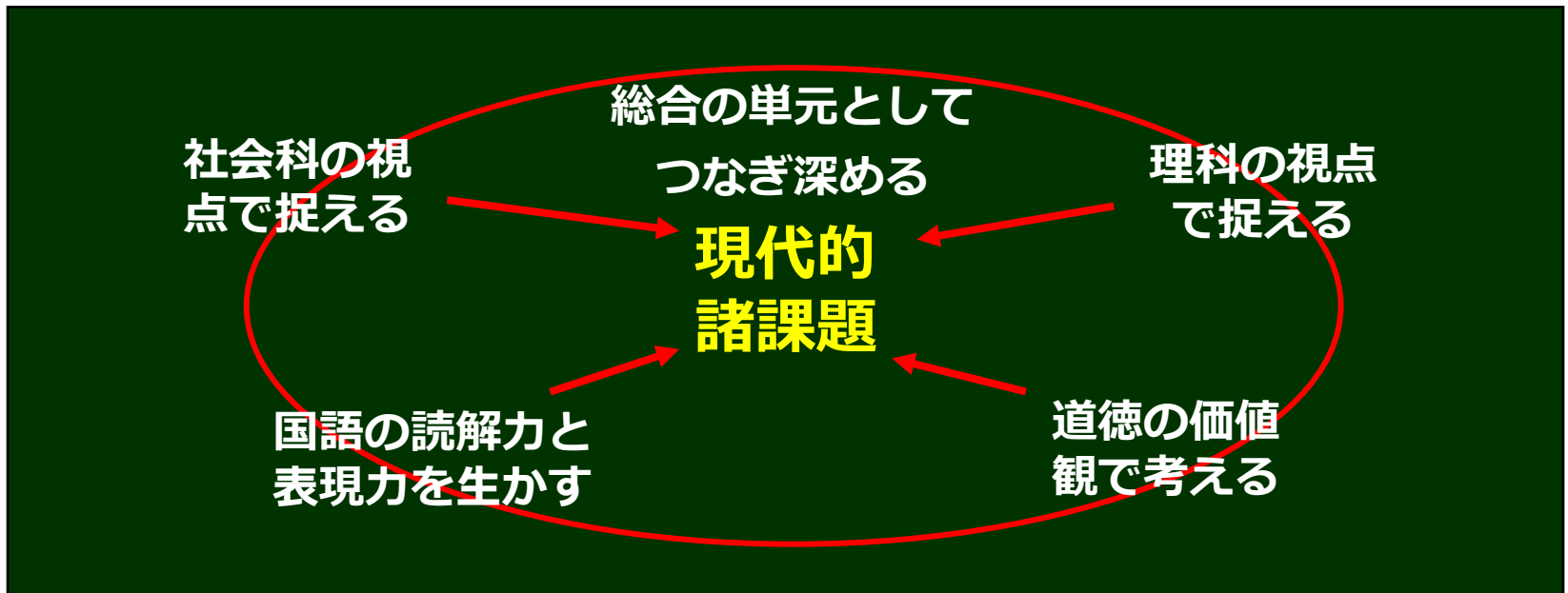
### 教科横断的な学習となっております。

小学校学習指導要領・総則編で明記された「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点で育成していくこと」を目指し、「各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと」を試みるものとなっています。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴4》

教科横断的な学習となっております。



教科横断的な単元として学習することにより、現代的な諸課題に対応した資質・能力を育てます。

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 総合を核とした教科横断的な学習

時	本単元	
1	社会	社会 (6時間の中の1時間) 単元「世界の未来と日本の役割」
2	総合	総合的な学習の時間 (6時間) 単元「夢と希望があふれる持続可能な社会をめざして ～キリバスから日本、そして世界へ～」
3	総合	
4	総合	
5	総合	
6	国語	国語 (7時間の中の3時間) 単元「世界に目を向けて意見文を書こう」
7	国語	
8	国語	
9	総合	特別の教科 道徳 (1時間) 単元「愛華さんからのメッセージ」
10	総合	
11	道徳	
12	理科	理科 (8時間の中の2時間) 単元「地球に生きる」
13	理科	



# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

## 《特徴5》

### 授業のための指導案等を提供いたします。

- 単元の学習指導案
- 1～13時間すべての指導過程案
- 1～13時間すべてのワークシート
- 出前講話のダイジェスト版動画
- 学習用のビデオクリップ（予定）

キリバス環境出前講話  
持続可能な社会の創り手を育てる  
教科横断的なキリバスSDGs学習プログラム



2020年7月

宮城県地球温暖化防止活動推進センター  
(ストップ温暖化センターみやぎ)

# キリバスSDGs学習プログラムの特徴

You Tube「ケンタロ・オノのキリバス物語」



- キリバス出前講話のダイジェスト版の動画（後半は作成中）
- キリバスSDGs学習用ビデオクリップ（予定）
- チャンネル内での**双方向のやりとり**もできます。

# 持続可能な社会の創り手を育てる 新たな学習プログラム を実施しませんか？

みやぎ・環境とくらし・ネットワークのノウハウで、持続可能な社会の創り手を育てる学習への取組をお手伝いします。まずはご相談からでも承ります。お問合せは以下まで。

## みやぎ・環境とくらし・ネットワーク

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5F

T E L : 022-276-5118 F A X : 022-219-5713

e-mail : melon@miyagi.jp.n.org

- 1 プロジェクトについて
- 2 SDGs学習プログラム
- 3 **実践事例**
- 4 現時点でのまとめ

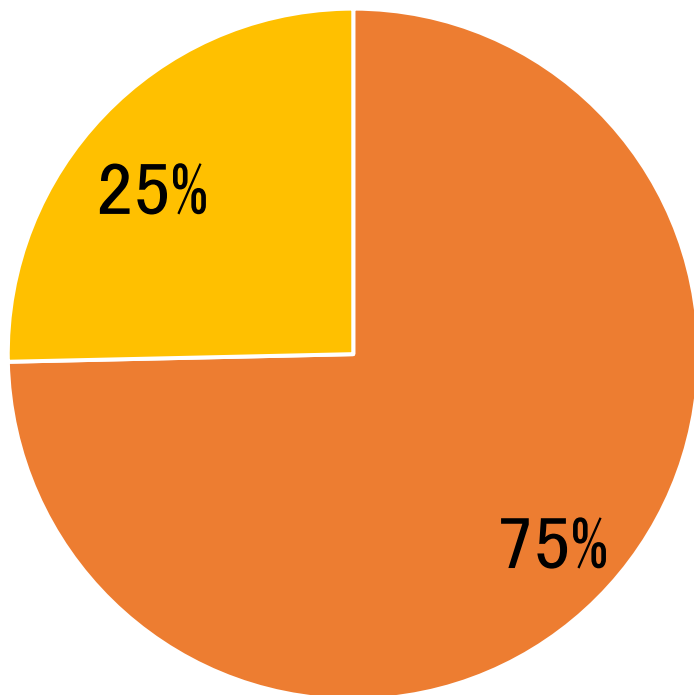
# 実践事例

〈 学 校 〉	仙台市立中野栄小学校
〈 校 長 〉	木村 浩 校長先生
〈 学 年 〉	第6学年
〈 児 童 数 〉	75名
〈 担 任 〉	中堤 康友 先生 浅野 早紀 先生
〈 教 科 等 〉	教科横断的な学習
〈 授 業 時 数 〉	全13時間

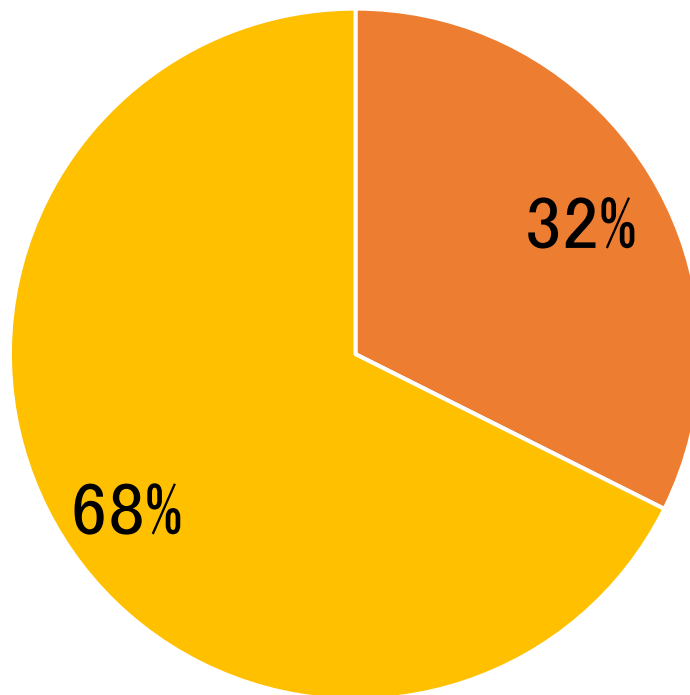
# 事前調査 (2020年11月25日実施 回答数71名)

①このマークを見たことがありますか。

②SDGsということばを聞いたことがありますか。



■ ある ■ ない

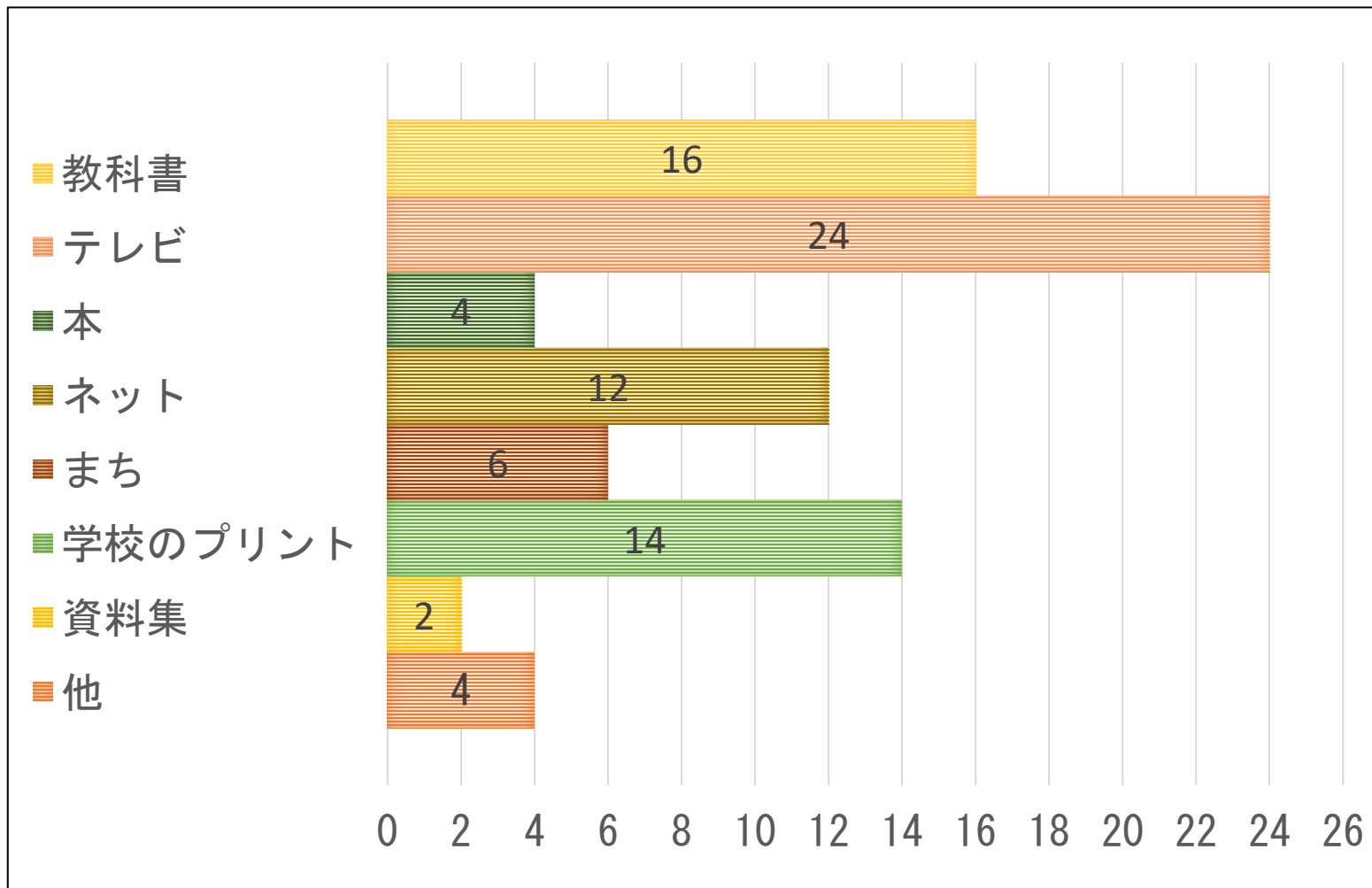


■ ある ■ ない

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 事前調査 (2020年11月25日実施 回答数71名)

③どこで見たり聞いたりしましたか。(いくつでも可)



1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 事前調査 (2020年11月25日実施 回答数71名)

## ④SDGsについて知っていることは何ですか。(一部抜粋)

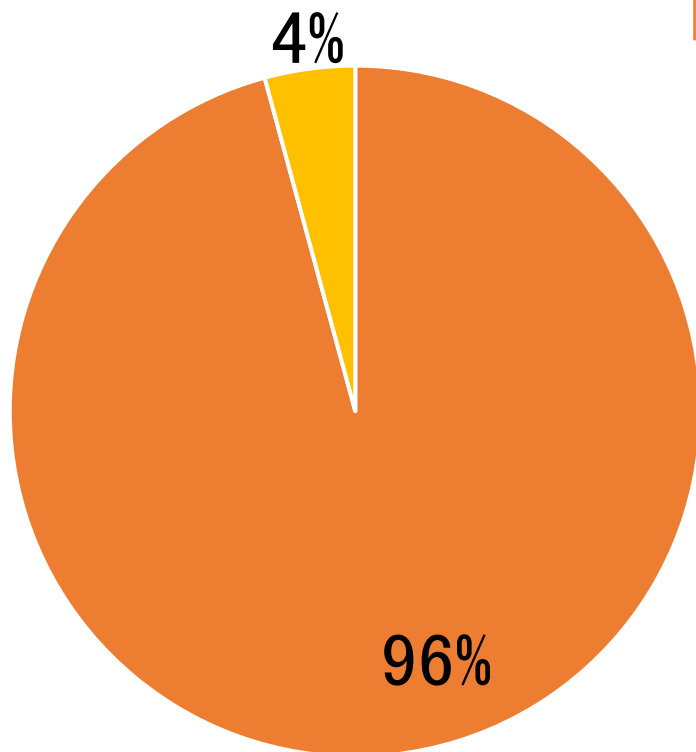
- みんなに関わってくること。
- 世界の問題。
- 地球を守る項目などのことについて知っている。
- 地球を豊かにする。
- 2030年ぐらいまでに決められた世界の目標。
- **環境**のことについての目標。
- **平和**な世界をつくる。
- **貧乏**をなくそう。
- **差別**のない世の中。
- 世界が平和になるため**持続可能な**世界の目標。
- くら寿司がそれに取り組んでいる。

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科



# 事前調査 (2020年11月25日実施 回答数71名)

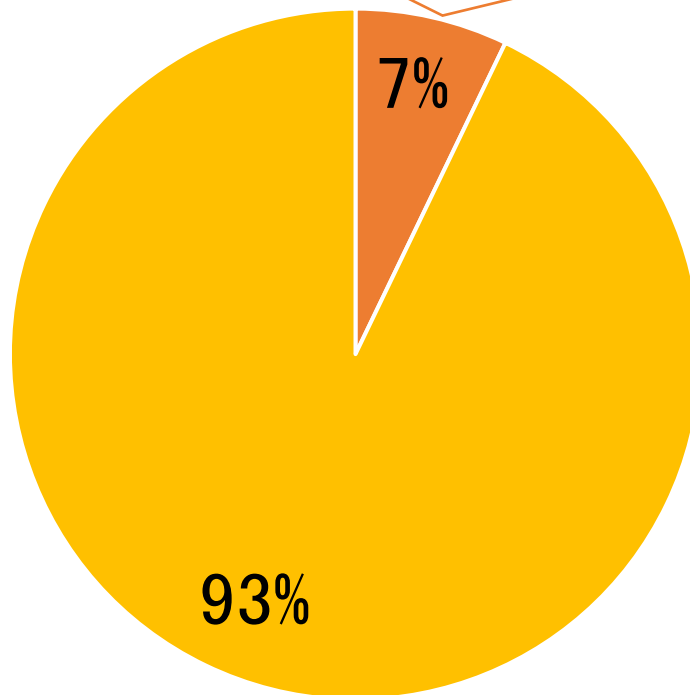
⑤「地球温暖化」や「気候変動」ということばを聞いたことがありますか。



■ ある ■ ない

⑥「キリバス」という国を知っていますか。

- ・国旗を知っている。
- ・赤道近くにある国。
- ・世界で一番陽が昇るのがはやい。



■ ある ■ ない

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 事前調査 (2020年11月25日実施 回答数71名)

## ⑦ 地球温暖化でどんなことを知っていますか。(一部抜粋)

- ・地球温暖化がやばいことを知っている。
- ・自然に関係することば。気候が変わる。
- ・地球が危なくなっている。地球が熱くなる。暖かくなる。
- ・二酸化炭素の排出で起こるのが温暖化。
- ・南極の氷が溶けてしまい、動物の住処がなくなる。
- ・海の水温が上昇する。
- ・火力発電で出た二酸化炭素により温度が上がり、南極の氷が溶けて海面が上がる。氷が溶けて水が島に来る。
- ・海面が上がってまちなどが沈む。
- ・森林伐採で地球が暖かくなる。

温暖化の原因や被害は知っているが、  
まだ他人事で自分事として捉えていない。

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# SDGsって何？

## 社会「世界の未来と日本の役割」第3時

学習問題	① SDGsとは何だろうか。	② 課題を解決するために どんな人たちが、どんな活動をしているか
予想	地球を守る	
	<p>SDGs ↳ 持続可能な世界 世界を変えるための 17の目標</p> <p>持続可能な社会 を実現するための 2030年までの行動 計画</p> <p>S. SUSTAINABLE 持続可能な</p> <p>ENVIRONMENT</p>	<p>損害保険ジャパン/NPO法人アリス・アール ↳ 子どもたちへ防災の大切さを 伝える</p> <p>国際協力NGOワールド・ビジョン ジャパン ↳ 貧困をなくし、持続可能な 社会をめざす</p> <p>気仙沼市の小学校の子とこ ↳ 環境保全に取り組む (植物を植える)</p>

ワークシートより

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# キリバス環境出前講話

## 《前半》

- ・キリバスって何バス？
- ・遊びはゲームでなくダイブ！
- ・家を担いでの引越してあり？
- ・かわいがっていたブタなのに…

環境の話なし！

愛の反対とは？

## 《後半》

- ・キリバスで今、起きていること
- ・国がなくなるってどういうこと？
- ・キリバス = 日本 = 世界
- ・ケンタロさんからのメッセージ

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# キリバス環境出前講話



1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# キリバス環境出前講話

きたりしてこのようなことがおきる。温暖化は人間が  
もたらしたさいあくな事だと思った。

ケンタロ・オノさんの日本人は世界で一番動物の命を大切に  
しているが愛の反対はむちと無感心という謙はすごく心に  
さりました。

した。更にその被害を受けるのは、何の罪もない純真無  
垢な人達だと思ふので、世界は驚く程に不平等で不公平だ  
と思ひました。違う意見を聞き入れる、これは、生きていくた

いと思ふ。でもほくはむちと無感信でもなれと思ふ。  
ほくは愛の反対は嫌いとかが後悔かな。と思つた。

地球温暖化をふせぐには、みんなの行動そして協力が必要なん  
だとあらためて、私は思ひました。そのために、がんばろうと思ひました。

子供たちの感想(一部抜粋)

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# キリバス環境出前講話

いままでは自分が役立とうと何か協力しても何も変わらないと思っていたけど、ケンタロ・オノムのお話を聞いて少しでも協力すれば地球は応えてくれると言

SDGsはだれも取り残されないための目標ということが分かり、興味を持ちました。

地球温暖化のせいで、自分のふるさとや思い出をめちゃくちゃにするのを知ったので、明日から、SDGsに主体的に取り組みたいです。

他人事だった地球温暖化が自分事になってきた。それでも、まだ「かわいそう」「助けてあげたい」的な・・・

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 課題(ゴール)を選ぼう



1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

出前講話と今までの学習をもとに、自分が調べたいと思うゴールを学習問題として選ぶ。



# 課題(ゴール)を選んだ結果



- 13(気候変動)と14(海洋)だけでなかった。
- 出前講話と今までの学習をつなげていた。
- すでにつながり进行を述べる子もいた。

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 課題を調べよう



掲示資料で調べる子供

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

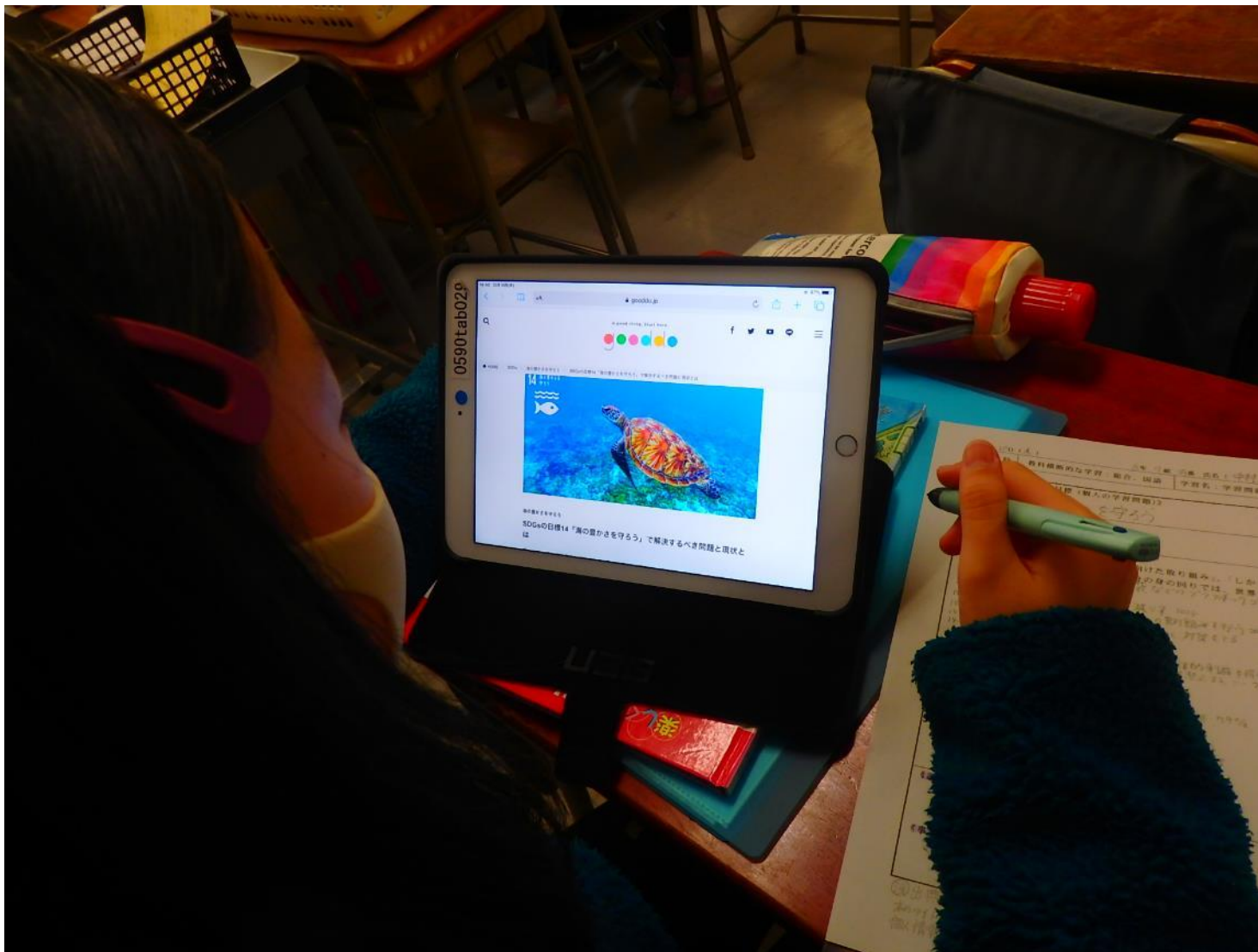
# 課題を調べよう



SDGsブロックで調べる子供

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

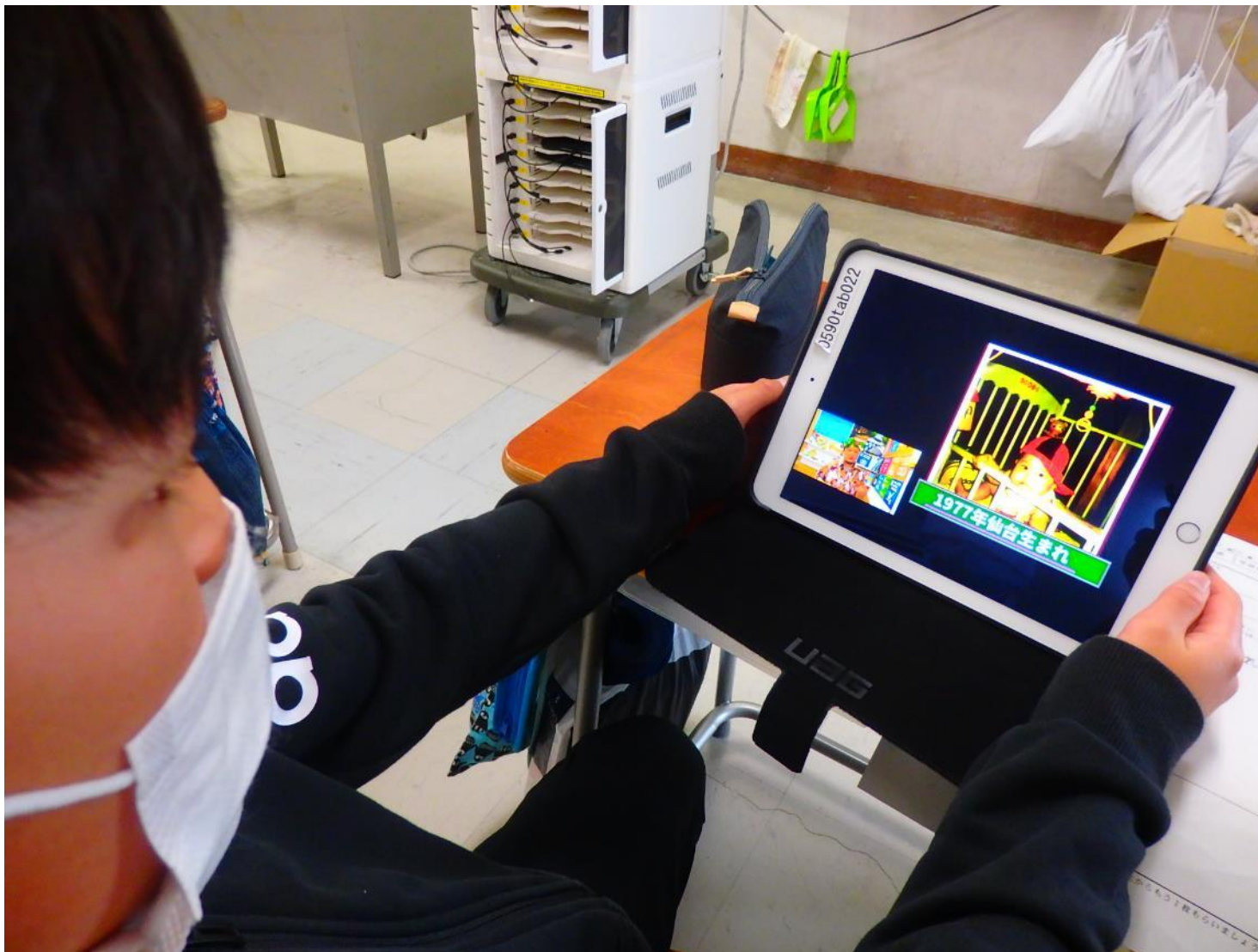
# 課題を調べよう



タブレット端末で調べる子供

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 課題を調べよう



ケンタロさんの動画を観る子供

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 課題を調べよう

- 調べるための資料を外部が提供する。
- 担任がT1、環境NGOがT2となって、子供たちの調べ学習をともにサポートする。
- 欠席して講話を受けられなかった子が「キリバスチャンネル」で動画を視聴する。
- ネットで調べても分からないキリバスの情報は、講師のケンタロさんから聞く。
- ICT活用(タブレット端末による調べ学習)

課題が分かってきた。(Think Globally)  
しかし、キリバス・日本・自分はどうなのか？

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 世界に向けて意見文を書こう

国語「世界に目を向けて意見文を書こう」第5、6時

※ 1月実施予定

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 意見文をもとに話し合おう

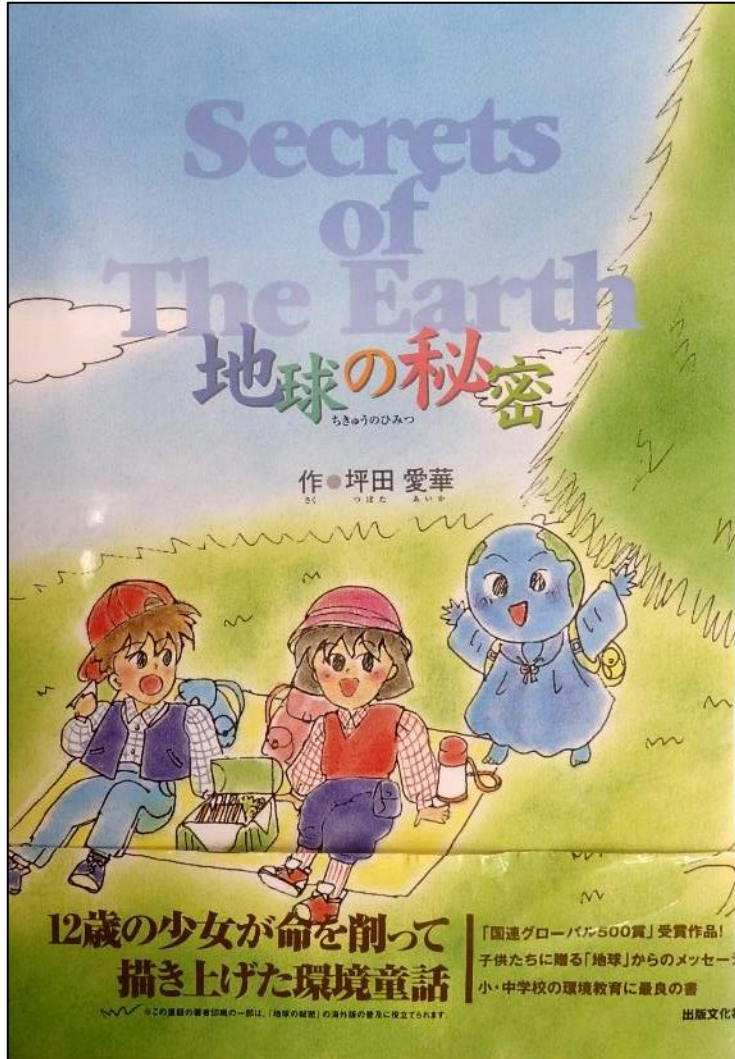
※ 1月実施予定

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科



# 愛華さんのメッセージは？

特別の教科 道徳「愛華さんからのメッセージ」(1時間)



- ◆ 子供たちと同じ12才の少女が描いた「地球の秘密」
- ◆ 全国、世界へ広がっていった。
- ◆ 30年も前の小学生が、すでにSDGsに取り組んでいた。自分たちも何かできる！
- ◆ 愛華さんからのメッセージとは何か。

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

# 持続可能な社会のために

理科「地球に生きる」第7、8時

※ 1月実施予定

1	社会
2	総合
3	総合
4	総合
5	総合
6	国語
7	国語
8	国語
9	総合
10	総合
11	道徳
12	理科
13	理科

- 1 プロジェクトについて
- 2 SDGs学習プログラム
- 3 実践事例
- 4 現時点でのまとめ

# 現時点でのまとめ

- 持続可能な社会の創り手を育てるには、学校と外部の**連携**が鍵となる。
- 出前講話を学習**プログラム**（単元）にアップデートすること。
- 横断的な学習として**カリキュラム**に位置付け、教科等の授業としていく。
- 学校現場でも**横断的な学習**はこれからの新たな取組となる。
- 一般の学校での広がりを目指す。

A wide-angle photograph of a beach scene. In the foreground, a large group of people, including children and adults, are gathered on the sandy shore. Many of the children are wearing red hats. They are looking towards the ocean. In the middle ground, there is a large, dark, angular structure, possibly a breakwater or a piece of marine equipment, extending into the water. The ocean is a deep blue, and the sky is a pale, clear blue. The overall atmosphere is calm and educational.

持続可能な社会の創り手を育てるため、

ごいっしょに

新たな防災・気候変動環境学習の  
カリキュラムと学習プログラムを  
創造・実践していきませんか。